

令和5年度 第3回栃木県立茂木高等学校 学校運営協議会 報告

- 1 期 日 令和6年2月15日（木）15時00分～16時40分
- 2 場 所 栃木県立茂木高等学校 プレゼンテーション室
- 3 出席者 委員（省略） ＊大瀧委員、古田土委員は所用のため欠席
渡辺浩行（芳賀教育事務所 ふれあい学習課副主幹）
- 4 校内出席者
教頭、事務長、主幹、教務主任、進路指導部長、学習指導部長、生徒指導部長、教務係

5 第3回学校運営協議会の主な内容

1. 開会

2. 学校長挨拶

- ・インフルエンザが猛威を振るい、本校も影響を受けたが、今は終息した。
- ・1月26日に1学年の「ゆずも学課題研究発表会」を実施した。フィールドワークを経て、各班実りのある発表だった。茂木テレビにも取材にきていただいた。
- ・3月16日（土）に2学年を中心とした「ゆずも学課題研究発表会」を実施する予定。1学年からも数班発表があり、茂木中学校の生徒の参加も予定している。

3. 協議

（1）第2回運営協議会後の対応等について（教頭）

- ・運営協議会での協議内容については職員会議にて全職員に報告済。
- ・令和5年度授業評価について：各教科・科目で改善をしていく。
- ・令和5年度学校評価について：協議（3）にて主幹より説明。
- ・茂木高校の魅力化・特色化について：いただいたご意見について、できるものから実施していく。HPの更新頻度の改善や真岡新聞への情報提供は行っている。弓道部の東関東大会出場および令和5年度進路状況や検定合格者について横断幕を作成する予定。

（2）令和5年度諸活動について（各部部長）

【教務部】（大木）

①1日体験学習について

- ・参加者 中学生：326名、保護者212名、計538名（昨年度は442名）

②学校説明会について

- ・12/8茂木会場：参加者79名（昨年度50名）

- 3年生だけではなく、1・2年生の参加や保護者の方のみの参加も目立った。
- ・12/20 真岡会場：参加者36名（昨年度62名）
- 訪問型の学校（真岡西・真岡・中村・大内中）からの参加者が減った可能性有。

【学習指導部】（高野嘉）

- ①学習指導：コロナ禍以前のような授業展開ができた
- ②図書：ふみの森もてぎやポケットの会と連携し、読み聞かせボランティア実施。
- ③産社・総探：全学年の取りまとめをした。各学年目標に応じた形で実施。
- ④地域連携：各ボランティア活動が再開され、多くの生徒が参加した。

【進路指導部】（佐藤）

- ①一般受験を控えている生徒以外の結果報告
 - ・今年度の傾向：短大進学者が増え、専門学校・就職が減少。私立は入学者確保のためか、合格しやすい傾向にある。
- ②国公立推薦入試結果について
 - ・文型の推薦入試は厳しい結果となった。
- ③一般入試について
 - ・30名程度。国立一般10名程度。難関私立に合格した生徒もいる。

【生徒指導部】（佐山）

- ①生徒指導関係
 - ・学校謹慎等の指導無し。
 - ・地域の方々から小学生への不適切な発言に関するご連絡あった。
- ②交通指導関係
 - ・1学期末に骨折をする事故が1件発生してしまった。
 - ・一時不停止による警察から指導が数件あった。
 - ・地域の方々から自転車の並進について報告があった。
 - ・自転車通学者のヘルメット着用を今後とも推進していく。
- ③教育相談関係
 - ・いじめ状況確認シートによる生徒間のトラブルの情報共有について
→4件のトラブルが発生。（すべていじめの事実なしという結果）
 - ・教育相談係を中心にSCとも相談しながら生徒の悩み解決に努めていく。

【特別活動部】（教頭）※令和5年度特別活動報告参照

- ①各部活動の報告（第2回学校運営協議会以降のもののみ抜粋）
 - ・弓道部：3月横須賀市にて行われる第23回東日本高等学校弓道大会に出場決定（男子団体）※東関東大会への出場は4年ぶり

- ・卓球部；12月24日～26日に開催された第27回関東高等学校新人卓球大会に出場（5年ぶり）。リーグ戦にて敗退。
- ・美術部：2023年度栃木県高等学校美術展絵画部門 最優秀賞受賞（2年女子）
2024 全国総文祭岐阜大会への出場決定（美術部としては10年連続）

②その他

- ・4年ぶりに茂高祭を一般公開することができた。
- ・ボランティア活動を行う生徒が増加した。

【公営塾関係】（堀江委員）※塾講師からの意見の報告

①ゆずも塾の利用について

- ・3年生30名が利用している。（昨年20人）※2組以外の生徒が増加
- ・受験後も勉強しにきている生徒がいる。
- ・入塾者増加の理由として、先生方からの声かけおよび塾講師が非常勤講師として、授業を担当していることが挙げられるのではないかと。

②イルミネーションイベントについて

- ・全国高等学校マイプロジェクトアワード（1月20日）に参加。発表したものを10分間の動画にまとめた。2月17日結果発表。
- ・とちぎ高校生地域活動推進事業（1月27日）にて7つの市町の高校生と交流した。そのうち3つの市町の代表に選出され、全体で発表を行った。
- ・他の生徒も影響を受け、自分の好きなことや得意なことを活かした活動をしてみたいと、来塾する様子が見受けられた。

【施設関係】（事務長）

①各種設備の新設、修繕

- ・階段に手すりの設置
- ・南体育館トイレの改修：車いすでの利用可、介助者も入れる広さ
- ・防犯カメラの設置：入口からの侵入者を把握するために4つ設置
- ・その他、修繕や交換が必要なものについては実施済。

②各種設備の改修予定

- ・トイレや外壁など大規模改修が行われる。詳しくは来年度以降決定する。
- ・柔剣道場の改修が行われる。

（質疑応答）

渡辺委員より

- ・地域住民として、生徒たちにどのように、どこまで声をかけるかわからない。ヘルメット着用についてなど。

→ヘルメットに関しては努力義務のため、むずかしい部分ではあるが、学校として着用を推進しているため、地域の方々からもぜひ声掛けをお願いしたい。(佐山)

→茂木高校生は地域の高校生でもあるため、ぜひ声掛けをお願いしたい。(校長)

→子どもを「地域で育てる」ことは非常に大切なこと。(川島会長)

クエートオ委員より

- ・ふみの森イベントや読み聞かせについては今後もぜひ参加してほしい。
 - ・地域活動について、イルミネーションイベント以外は行っていないのか。また高校生同士の交流はないのか。
- ゆずも塾主体の地域活動は現在行っていない。(堀江委員)
- コロナ以前は総合学科の生徒同士の交流会が年に1度あった。今年度より再開した。(校長)

川島会長より

- ・生徒の地域活動等について、単発的ではなく、継続的に行ってほしい。
- ・ゆずも塾だけでなく学校全体でできるとなお良い。

堀江委員より

- ・柔剣道場の改修工事中の部活動についてはどうするのか。
- 柔道部は茂木中においているところ。剣道部も同様であるが、厳しい場合には北体育館を使用する予定。(教頭)
- ぜひ中学校を利用してほしい。(小松崎委員)

(4) 令和5年度学校評価について(主幹教諭)

- ・保護者、生徒、職員対象に行った。
- ・保護者については、QRコードのみの発信の場合3割のみの回答だったため、今年度はQRコードに加え、一斉メールで周知したところ8割弱の保護者に回答いただいた。
- ・昨年度よりA評価増加。

(質疑応答)

川島会長より

- ・保護者および生徒アンケートにて評価が下がっている部分についてはどう改善していくのか。
- 各教科で取り組みを進めている。さらに情報共有していく。(主幹)
- ・総合学科の認識が保護者と生徒は低く、教職員は高いということは何か原因がある

か。

→学校説明会等で説明しているが変わらないため、やり方の見直しが必要。(主幹)

- ・生徒の悩みやいじめの対応について保護者の認識が低いため、意識調査等をやってみては。

→いじめアンケートや困りごとアンケートを実施している。(佐山・大木)

→ホームページに対応については載せているため、よりわかりやく見られるように変えていく必要がある。(校長)

赤羽副会長より

- ・“進学型”総合学科とは就職から国公立まで生徒があらゆる進路実現を目指す学科である。ゆずも塾の探究活動を含め、学校の特色をもっと周知してはどうか。

→全県下において、スクールミッションから、グラデュエーションポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシーを検討しているところ。今後より見える化していく。(校長)

- ・進路についても数だけではなく、学部等詳しくお知らせしてもいいのではないか。

(4) 令和5年度学校経営の総括について(川島会長)

- ・資料5で確認し、問題なし。

(5) 令和6年度学校経営方針について(川島会長)

- ・様々な観点から考えていきたいため、ざっくばらんな意見を出していただきたい。
- ・小中高で連携してみてもどうか(渡辺委員)

→各学校の取り組みについて説明してもらい、できることはないか。(川島会長)

茂木中学校の取り組み(小松崎委員より)

- ・学習支援室を活用し、不登校や不適應の生徒の対策を行っている。結果として、不登校の生徒は減少している。教室復帰を目指しているところ。

茂木小学校の取り組み(水沼委員より)

- ・学校評議会を設置している。地域で子どもを育てることが重要。

茂木高校の取り組み(佐山)

- ・学校に足が向かない生徒はいる。組織で対応しているところ。
- ・各校の取り組みについてホームページ等で周知するべき。(佐藤委員)
- ・イルミネーションイベントよかった。地域的な取り組みを継続してほしい。(渡辺副主幹)

(6) その他

- ・来年度の学校運営協議会について(教頭)

→来年も年3回の実施を予定している。委員の方々の任期は2年のため、継続してほしい。第1回は5月下旬～6月上旬に実施予定。日程調整アンケートを後日実施する。